



成功する企業の 共通点は何か

株式会社一休(高級ホテル・旅館予約サイト)でのフィールドワーク | 代表取締役社長(当時)森正文氏に企業経営を成功に導く術を聞く

企業の経営には、大きく分けると二通りのやり方があります。一つは、商品やサービスの企画・開発から、製造、販売、アフターサービスまでのすべてを自社でまかなう方法。もう一つは、それらの工程の一部を外部に発注し、連携しながら価値を生み出していく方法です。前者は情報や知識がすばやく共有されるため、市場の声を商品に反映しやすく、最近ではアパレル業界でこの方法をとる企業が伸びてきています。これに対して後者には、自社に限らず、さまざまな立場からアイデアを得られるというメリットがあり、自動車やIT業界の多くはこの方法をとっています。この二つは正反対に見えますが、どちらにもイノベーションを起こす仕組みがあり、成功している企業はそれをうまく活用しています。イノベーションとは、新しいものを採り入れてより良い商品や組織をつくっていくこと、と言い換えてもいいでしょう。現状に満足することなく、常に学習し、変化し続けるものが成功をつかむ。その点は企業も人もいっしょなのかもしれませんね。